



NIED 地すべり地形分布図データベース
Landslide Distribution Maps



サイト内を検索
 WWW検索
[トップページ](#) | [ENGLISH](#)

[TOP](#) > [地すべりを知る\(解説\)](#) > [地すべり地形分布図の利用上の留意点](#)

地すべり地形分布図の利用上の留意点

地すべり地形分布図および地すべり地形GISデータを研究や防災事業等に活用するにあたり、いくつかの留意事項があります。地すべり地形分布図の精度、つまり空中写真判読と地図表現上の仕様と限界を正しく理解せず使用すると、重大な意思決定ミスをおこす恐れがあります。

地すべり地形分布図における判読精度

地すべり地形分布図は、撮影縮尺1万分の1のモノクローム空中写真を倍率4倍の簡易変態鏡を用いて判読し、幅150m以上の比較的大規模な地すべり地形のみを抽出したものです。このことから、次の点に留意が必要です。

- 1 地すべり地形分布図では、表層崩壊などのごく小規模な変動、土石流や落石などの斜面変動、幅150m以下の地すべり地形などは判読対象外であり、したがって地図上にも表示していません。
- 2 地すべり地形分布図は、学術的には空中写真判読による地形学的予測図です。ごく一部を除き、判読した地すべり地形について現地調査を実施していません。したがって、地図上に地すべり地形が表示されていないことが、地すべりや地すべり地形が存在しないことを意味するわけではありません。
- 3 地すべり地形分布図では、初期的な地すべり変動に関連すると思われる地形的痕跡として、不安定域と推定される斜面領域や斜面上部に発達する小崖地形について判読を試みているが、空中写真の特性として樹冠下にある微小な地形の変動を観察することは難しいため、小規模な初期の変動は判読・抽出することができません。
- 4 これらのことから、斜面に対し改築等を行う際には、大縮尺の空中写真、地形図、LiDAR等による精密な予測、および現地踏査による斜面変動地形の調査が必須となります。

[前へ](#) [解説TOPに戻る](#) [次へ](#)

コンテンツ

地すべり地形分布図を見る

地すべりWeb-GIS(修正中)

▶ [地すべり地形GISデータ](#)

▶ [地すべり地形分布図PDF](#)

地すべりを知る(解説)

▶ [地すべり地形分布図について](#)

▶ [本データベースの利用方法](#)

▶ [土砂災害を防ぐために](#)

その他のトピック

▶ [著作権について](#)

▶ [お問い合わせ](#)

▶ [FAQ\(よくある質問\)](#)

お問い合わせ 独立行政法人 防災科学技術研究所 社会防災システム研究領域 災害リスク研究ユニット
防災科学技術研究所Webサイト: <http://www.bosai.go.jp>



独立行政法人
科学技術振興機構



<http://lsweb1.ess.bosai.go.jp/kaisetsu/2-5user-notices.html>

2014/03/01